

第33回 U-15 ジュニアセレクトカップハンドボール大会 近畿予選和歌山大会 大会要項

1. 主催 近畿ハンドボール協会
2. 主管 和歌山県ハンドボール協会、和歌山県中体連ハンドボール専門部
3. 後援 和歌山県教育委員会、(公財)和歌山県スポーツ協会
4. 期日 令和6年8月31日(土)・9月1日(日)
専門委員長会議 31日(土) 8時30分～ 場所: 2F会議室
審判・TD会議 31日(土) 9時00分～ 場所: 2F会議室
代表者会議 資料による事前確認
競技 31日(土) 10時00分～
1日(日) 10時00分～
5. 会場 和歌山県立橋本体育館
和歌山県橋本市北馬場 Tel 0736-32-9660
6. 種別 男子の部・女子の部
7. 参加資格 (1) 府県単位(選抜されたチーム)で、1～3年生を対象とする。
(2) 各府県から推薦された男女各1チーム、計12チームとする。
8. 参加人員 チーム編成は、役員4名以内・選手16名以内とする。
9. 参加料 選手一人 2500円(プログラム代は別途300円)
10. 競技規則 2024年(公財)日本ハンドボール協会競技規則による。
(1) 競技時間 25分-10分-25分
(2) 競技方法 ・予選リーグ・決勝リーグにより順位を決め、上位の3チームを近畿ブロック代表とする。
・延長戦を行わず、
① 勝ち点(勝3点、分1点、負0点)
② 得失点差
③ 総得点
④ 直接対戦の結果
⑤ 代表者による抽選により順位を決める。
・予選リーグの上位2チームが決勝リーグに進む。
・決勝リーグには、当該チームの予選結果を持ち越す。
(予選通過しなかったチームとの結果は、持ち越さない。)
- (3) 使用球 (公財)日本ハンドボール協会検定球
(モルテンH1D4000-BW、H2D4000-RW)
11. 表彰 (1) 男子上位3チーム、女子上位3チームを、第33回 U-15 ジュニアセレクトカップハンドボール大会へ近畿ブロック代表として推薦する。
(2) 男女とも上位3チームに、近畿ハンドボール協会より賞状を授与する。

12. 組み合わせ 男女予選リーグおよび決勝リーグ

種 別	本大会出場 府県数	予選ゾーン	府 県		
男 子	3	A	1 大阪	2 和歌山	3 滋賀
		B	1 兵庫	2 京都	3 奈良
女 子	3	A	1 大阪	2 兵庫	3 滋賀
		B	1 京都	2 奈良	3 和歌山

13. 組み合わせ抽選 8月1日に開催される近畿中学校体育連盟ハンドボール競技専門部会で責任抽選とする。

14. 諸 会 議

専門委員長会議	31日(土)	8時30分～
審判・TD会議	31日(土)	9時00分～
代表者会議	資料による事前確認	

15. 大会注意事項

- (1) 松ヤニ及び松ヤニスプレーの使用は禁止する。ただし、両面テープの使用を認める。
- (2) 大会期間中の健康管理は各チームの責任において行い、傷害保険等に必ず加入していること。
- (3) 選手・役員ともに、日本協会登録証を必ず携行すること。
- (4) メンバー表の提出は不要。【オフィシャル用プログラムを使用】
- (5) メンバー変更については『役員・選手変更届』に必要事項を記入の上、**8月29日(木)**までに各府県専門委員長を通じて和歌山県専門委員長にデータで提出し、原本を当日の専門委員長会議までに提出すること。
- (6) 前試合のハーフタイム時に、登録しているユニフォーム(2種類以上)と登録証を持参の上、審判員・TDの指示を得ること。トスも同時に行う。第1試合は、試合開始の30分前に確認する。
- (7) タイムの表示は、電光掲示板(デジタイマー)を使用。表示は加算式で、試合終了の合図は、ブザーで行う。
- (8) 退場者の取り扱いは、退場タイマーを利用する。
- (9) チームタイムアウトの請求は、チーム役員により「タイムアウト請求カード」が、オフィシャルのテーブル上に置かれたとき、もしくはTDが受け取った時に、「請求」がなされたときとみなす。
- (10) 試合中の水分補給は、ベンチ内のフロアシートが敷かれた部分のみとする。フロア上に水分が付かないように注意すること。
- (11) アップについては、サブアリーナとハーフタイムにて決められたチームのみ認める。

16. 連絡事項

(1) 会場使用

- ・一般の方もおられます。使用については役員の指示に従ってください。
- ・会場内のコンセントは、使用しないでください。
- ・会場内のゴミ箱を使用せず、ゴミはお持ち帰りください。
- ・競技中のフラッシュ撮影は禁止です。
- ・ゴールエリア後方へ応援幕を張らないようにしてください。
- ・観客席は、指示された場所を使用してください。
- ・応援者は、大会役員の指示に従い、ゲームの妨げにならないように応援すること。なお、吹奏楽器や太鼓といったレフェリーのジャッジの妨げになる可能性があるものは禁止します。
- ・上下足の区別をしっかりとってください。